

## 追加された機能の使い方

### ●対象商品：

GY-TC100 ファームウェア Ver. 1.06 以降

以前のバージョンを利用されているお客様も、ファームウェアをアップデートすることで追加された機能をご利用いただけます。  
ファームウェアのアップデート方法は下記をご参照ください。  
<https://www.jvc.com/jp/camcorders/support/download/c8tc/>

### 追加された機能

下記3つの機能が追加されました。

- ・ HDMIタイムシフトの遅延時間を変更可能（1～7秒）
- ・ HDMIタイムシフトでカメラを起動可能
- ・ DC電源と連動してカメラの電源を切ることが可能（常設モード）

### HDMIタイムシフトの遅延時間を設定する

HDMI出力の遅延時間を1秒から7秒の範囲で設定できます。

- 1 "MENU"をタッチする
- 2 "セットアップ"をタッチする
- 3 "HDMIタイムシフト秒数"をタッチする
- 4 遅延時間（秒）を選択する

### HDMIタイムシフトでカメラを起動する

HDMIタイムシフトでカメラが起動するように設定できます。

- 1 "MENU"をタッチする
- 2 "セットアップ"をタッチする
- 3 "HDMIタイムシフトで起動"をタッチする
- 4 "入"をタッチする

### DC電源と連動してカメラの電源が切れるようにする（常設モード）

DC電源の供給と連動してカメラの電源が切れるように設定できます。

本機能は、モニターを開いた状態、および液晶モニターを反転させて閉じた状態で有効になります。

常設モードでは、電源が切れてもズーム位置(※1)、およびマニュアルフォーカス位置(※2)が保持されます。

※1 ズーム倍率が60倍より大きい場合は60倍で起動します。

※2 マニュアルフォーカスの設定で電源を切った場合のみ。

- 1 "MENU"をタッチする
- 2 "セットアップ"をタッチする
- 3 "常設モード"をタッチする
- 4 "入"をタッチする